

# 令和4年度仙台管内社会教育拠点施設訪問

## 山元町 中央公民館

### 「いきいきシニア 2022」

11月29日(火)開催

山元町公民館では、元気高齢者創出事業として、保健福祉課健康推進班と中央公民館が連携して企画立案し、概ね65歳以上の高齢者を対象に講座を実施しています。全5回シリーズ※1で開催し、どの回も会場を午前・午後の部に分けて行っています。午前の坂元会場は、ふるさとおもだか館、午後の山下会場は、つばめの杜ひだまりホールを会場に実施しています。受講者数については、坂元会場では10名、山下会場では25名が参加しています。

今年度のテーマは「歴史・文化を楽しく学ぼう」としており、様々なアプローチから地域の歴史や文化を学び、学びを通じて感じるドキドキやワクワクが介護予防につながっています。第1回「政宗が育んだ伊達な文化を知ろう」は、講師先生の都合により中止となってしまいました。今回は、第3回「懐かしい山元の民話を聞こう」で、講師はやまもと民話の会の8名が務めました。やまもと民話の会は平成10年5月、16名で結成され、現在は、9名での活動となっていますが、毎月第3土曜日に練習会を行うなど、積極的に活動を継続しています。

講師の8名がそれぞれ、山元の各地区の説明を加え、方言を交えながら味わい深い民話かたりを行いました。途中、「わらべうた」で遊ぼうを取り入れ、軽い体操をしたり、お手玉を使って遊んだり、最後まで集中して参加できる工夫が見られました。参加者からは、「民話の数の多さに驚いた」など、改めて山元町の歴史・文化を学ぶ機会となりました。

※1	第1回	11月15日 (火)	(開講式) 政宗が育んだ伊達な文化を知ろう
	第2回	11月22日 (火)	「宮城マスター検定」を知ろう
	第3回	11月29日 (火)	なつかしい山元の民話を聞こう
	第4回	12月6日 (火)	ばあちゃんとりっぷ～北海道編～
	第5回	12月13日 (火)	まとめ・思い出ノートを作ろう (閉講式)



山元町の民話マップ



受講者は、講師先生方の民話かたりに耳を傾けています。



途中、「わらべうた」で遊ぼうのコーナーで、お手玉を使って遊びました。



『下田沼の大蛇』岩佐氏



『あたたか山の狐』菅野氏



『狐が人をだました話』増沢氏



『観音様のお告げ』星氏



『長老前』萱場氏



『座頭橋の話』武田氏



『一本樁の子ども』森氏



『お授けの石』寺嶋氏